

新春ラウンジのひととき

「平尾鶴朋 薩摩琵琶を弾き、語る」

—「夕鶴」「山椒大夫」—

ひらお かくほう
出演：平尾 鶴朋

1月10日(土)
午後2時～3時

(薩摩琵琶 鶴田流演奏者・錦風流尺八演奏者)

琵琶歴: 薩摩琵琶歴約50年。小山内紫水氏、中村光水氏、鶴田錦史氏に師事。「琵琶を聴く会」主宰、琵琶楽定期演奏会【琵琶幻想行】を弘前で催し、30回を数える。東京、札幌、沖縄をはじめ各県の演奏会に出演。

尺八歴: 津軽藩に伝わる《錦風流尺八》を後藤貴風氏に師事。平成23年、青森県より錦風流尺八奏者・伝承者として【青森県技芸保持者】(根室派大音笛派錦風流)に認定される。

薩摩琵琶の演奏者として50年のキャリアをもつ平尾鶴朋氏による演奏会。名作「夕鶴」と「山椒大夫」を琵琶の歌物語にして演奏し、この二作が文学に高められたことについて解説する。



日 時 令和8年1月10日(土) 午後2時～3時

会 場 弘前市立郷土文学館 2階ラウンジ

観覧料 一般100円、小・中学生50円

(市内の65歳以上、市内の小・中学生、市内の留学生、市内外の障がいのある方、
ひろさき多子家族応援パスポートをお持ちの方は無料です。)

*先着25名の事前申込制になります。申込はお電話か文学館窓口まで。

*申込受付は令和7年12月10日(水)より開始。

弘前市立郷土文学館 TEL 0172-37-5505